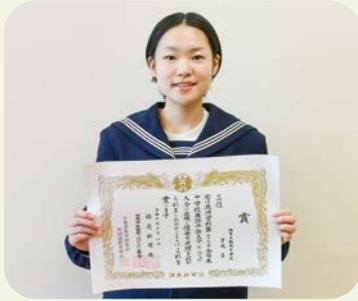


旭 未来のチカラ

Vol.3



高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会
千葉県大会第3位

宮嶋 栞さん(飯岡中・3年)

「伝わった」ときがうれしい、英語の魅力

中学2年生のとき、東総地区中学生海外派遣研修でシンガポールを訪れ、現地の人たちと英語でコミュニケーションを取ったのが、英語に興味を持つきっかけでした。

大会に向けた練習を中学3年生の夏休みから始め、学校で週4日指導していただき、家でも毎日1時間練習しました。練習では、自分の気持ちが伝わるよう表情を意識することや、日本語にない発音を完璧にすることを頑張りました。

県の代表になれると思っていなかったのですが、選ばれたときは驚きました。全国の決勝大会には進めませんでしたが、楽しむことを一番に考えていたので、ベストを尽くせたという思いが強かったです。

英語の魅力は、努力がそのまま理解につながるということです。自分の英語が伝わったときは、学んで良かったと感じます。これからは英語力を磨き、将来は日本と外国を結ぶ仕事をしたいです。

あさピーが行く!

no.119



ぼくの名前は「あさピー」。市のイメージアップキャラクターとして、いろんなイベントやキャンペーンに参加して市のPRをしているよ。ぼくを応援してね!



中村雅俊さんとの
最高の一枚☆



1月18日(日) 天気 晴れ☀

旭市で撮影された映画「五十年目の俺たちの旅」のトークショー付き上映会に行ったよ! 市内外から多くのファンが参加して、すごく盛り上がったんだ! これからも旭にロケがたくさん来るといいな!

あさピー活動予定

- ヤックス健康フェア
20日(金・祝) 千葉ポートアリーナ

あさピーの活動はInstagramで発信しています。



あなたの「とっておきの一枚」



旭市の四季の風景や暮らしの写真を紹介します。



タイトル: 朝日と月

takashiさん 矢指ヶ浦海水浴場(令和8年1月撮影)

市内で撮影した四季の風景や日常、行事など、あなたの「とっておきの一枚」を募集しています。くわしい内容は、市ホームページで確認してください。採用作品は本コーナーで紹介します。



編集 こぼれ話

子どもたちへの防災教育に取り組む「iii project」の皆さん取材しました。結成から10年、それぞれ仕事を持ちながら活動を続けてきたメンバーの言葉から、防災への強い思いが伝わってきました。一番大事なのは「自分の命は自分で守る」こと。そう口をそろえる彼女たちのように、自分事として考える人の輪が広がっていくことが、災害に強いまちづくりには必要だと感じました。(和)

データシート

火災・救急

【1月】	令和8年の累計
火災	6件 (6件)
救急	278件 (278件)

交通事故

【1月】	令和8年の累計
事故件数	167件 (167件)
死亡者数	1人 (1人)

人のうごき

【1月の移動】	
転入 158人	出生 22人
転出 144人	死亡 69人

【2月1日現在】

人口	60,997人	前月比 (▲33人)
男	30,251人	(▲22人)
女	30,746人	(▲11人)
世帯数	27,577世帯	(+1世帯)